# 令和4年度 3地域まちづくり協議会 合同防災研修会

(神納、神納東、西神納地域まちづくり協議会)



日 時:令和4年6月26日(日)午前9時00分~午前12時00分

会 場:村上市立神林中学校 体育館

## 主催

神納地域まちづくり協議会 神納東地域まちづくり協議会 西神納地域まちづくり協議会

## 令和 4 年度 3 地域まちづくり協議会合同防災研修会 日程

時間	内容
8:30	〇受 付
9:00	<ul> <li>○開 会(進行:神納東地域まちづくり協議会 会長 八藤後 瑞枝)</li> <li>・主催者あいさつ         神納地域まちづくり協議会 会長 小田 徹</li> <li>・参加団体あいさつ         村上市防災士会 会長 内山 秋善</li> </ul>
9:15 ~ 11:50	<ul> <li>○研修</li> <li>1 講義「避難所運営について」(約20分)</li> <li>2 クロスロード「避難所で起こり得る課題への対応」(約40分)</li> <li>3 避難所設営訓練</li> <li>①避難者カードに記入(約15分)</li> <li>②避難所設営作業(約50分)</li> <li>③ふりかえり・総括(約20分)</li> <li>グループ討議発表</li> <li>・講師 (公社)中越防災安全推進機構 地域防災カセンターマネージャー 河内 毅 様</li> </ul>
11:50	O閉 会 (アンケート含む)
~ 12:00	あいさつ 西神納地域まちづくり協議会 会長 齋藤 美千男
12:00	O片付け(まちづくり協議会、防災士会)
~ 終了後解散	

### 令和4年度 3地域まちづくり協議会(神納・神納東・西神納) 合同防災研修会開催要項

- 1 目 的 近年自然災害が頻発している状況の中で、大規模災害時に円滑な避難所運営ができる体制作りとして、地域住民の指定避難所である神林中学校を会場に3地域の交流を含む合同防災研修会を行い、防災意識の向上を図ることを目的とします。
- 2 日 時 令和4年6月26日(日) 午前9時00~午前12時00分
   (準備及び受付:午前 8時30~午前9時00分)
   (片付け:午前12時00~終了後解散)
   ※ まちづくり協議会の運営委員は8時30分集合
- 3 会 場 神林中学校体育館
- 4 主 催 神納地域まちづくり協議会、神納東地域まちづくり協議会、西神納地域まちづくり 協議会
- 5 参加団体 村上市防災士会(神納、神納東、西神納地域会員、事務局)
- 6 参加対象者 各集落の区長、自主防災組織、役員等 計 6 名程度 (まちづくり協議会運営委員会) 村上市防災士会 (神納、神納東、西神納地域会員、事務局)
- 7 講 師 (公社)中越防災安全推進機構 地域防災力センター マネージャー 河内 毅 氏(防災士)
- 8 服装等 作業しやすい服装で、うち履きの持参をお願いします。
- 9 そ の 他 ・当日、発熱、咳などの症状がある方は参加の自粛をお願いします。
  - ・感染予防のため、検温、マスクの装着、手指消毒を実施します。
  - ・駐車場が少ない為感染防止対策に注意し、乗り合わせてお越しください。

#### 講師プロフィール

かわうち たけし 河内 毅

公益社団法人 中越防災安全推進機構 地域防災力センター マネージャー



1972 年生まれ、静岡県出身。

海外青年協力隊として中米グアテマラでの活動などを経て、中越地震の復興支援に関わったのを機に現在に至る。中越地震の被災地域の復興支援や地域の防災力向上支援などの業務の他、東日本震災や H23 新潟·福島豪雨、熊本地震などの災害において、災害ボランティアセンターの設置運営支援や避難所·仮設住宅支援などの被災者支援に携わってきた。その経験を活かして、新潟県内の市町村や地域に対して防災力向上の支援を行うかたわら、長岡市をはじめとした市町村等において協働型災害支援体制整備を推進している。

また、平成28年度から村上市防災スキルアップ研修会の講師を務め、平成30年度には村上市防災士による組織設立を指導している。

#### 『(公社)中越防災安全推進機構』とは

2004年10月23日-「中越地震」発生!

この被災・復興経験を私たちの手で地域の資産として集約し、日本の安心・安全な地域づくりの推進力に変えていく!

2004 年 10 月 23 日に発生した中越地震は、中越の広範な地域に未曾有の被害をもたらしましたが、その一方で、災害対応や復興について貴重な教訓をもたらしました。災害はいつ、どこで起こるかわかりません。中越地震での被災と復興の経験を、日本全体で活かしていくことは強靭な国づくりにつながります。「中越防災安全推進機構」は、中越地域の教育・研究機関の集積を生かして、多様な主体(行政、教育・研究機関、企業、個人など)が連携、参画することで、中越地震に関する記録や研究活動を推進・支援するとともに、研究成果を安心・安全な地域づくりや防災安全産業の振興に役立てます。

中越地震の被災・復興にかかわる経験を全国に発信し、いざという時の復興活動や地域づくりに活用してもらうことは、中越地域が果たすべき役割でもあります。「中越防災安全推進機構」は、これを率先して行う活動 母体を目指しています。

#### 『地域防災力センター』とは

#### 防災を通じて人と地域を創る!

中越防災安全推進機構において、「防災」を展開するチームとして 2011 年 4 月に設立。

"Bousai for Better Life" ~ 人生(今)をよりよく生きるための防災を ~ を基本理念とし、新潟県中越地震をはじめとする様々な災害経験及び被災地支援活動の実体験を活かして、地域防災力を向上・強化するための活動を行う組織です。防災力向上の実践を支えるパートナーとして、「一歩踏み出す力」を促して支える伴走者を心がけています。